

第六回 五十鈴川禊（みそぎ）の会 開催のご案内

五十鈴川は源を神路山と島路山に発し、宮域の原始の森を洗いながら御手洗（みたらし）となり、宇治橋を経て伊勢湾に達します。

『日本書紀』には猿田彦大神は瓊瓊杵尊（にぎのみにこと）を高千穂峰へお送りされた後、天宇受売命とともに「伊勢の狭長田の五十鈴川上」に到ったと記されています。

そして猿田彦大神の御裔で、当社宮司家の祖であられる大田命が皇女倭姫命をお導きし、皇大（伊勢）神宮がこの五十鈴の川上の地に御創建となりました。

この川は倭姫命が御杖代として天照大御神にお仕えされるにあたり、その裳を濯がれた禊の川として御裳濯（みもすそ）川とも呼ばれ、今も変わらぬ清らかな流れを保っています。

五年前からこの聖流五十鈴川での禊を中心に、神さまや神道、神社などについての基礎的な知識や参拝の作法などをわかりやすく身につけて頂くためこの会を開催、好評をいただきました。

受講募集内容につきましては左記のとおりですが、川での禊錬成をはじめ、長距離歩行などに耐えうる体力が必要です。また期間中の生活は神職が行う参籠に準じますので、団体生活に不安の方はご遠慮下さい。

記

期 日：平成二十九年六月十七日（土曜日）～十八日（日曜日）〔二泊二日〕

十七日 午後一時集合 ・ 十八日 午後二時半ごろ解散とします

会 場：猿田彦神社

受講定員：二十名程度

受講資格：七〇歳位までの健常者で団体生活において支障のない方、長距離歩行に問題のない方。

締め切り：平成二十九年四月三十日必着

内 容：聖流五十鈴川での禊錬成、基礎的な神拝作法、講座などを予定。

詳しい内容につきましては受講決定者にお知らせします。

参加費用：金、一〇、〇〇〇円（開講当日に納入頂きます）

参加申込：住所・氏名・年齢・性別・連絡先電話番号をお知らせ下さい。申し込みは郵便、ファクシミリ、猿田彦神社ホームページのお問い合わせフォームから電子メールでも受付します。

服 装：有料にて白の作務衣をお貸ししますが、白足袋は各自ご準備願います。

健 康：受講決定者には後日、健康診断書を提出して頂きます。提出のない方の参加はご遠慮いただきます。

その他：ご不明な点は電話、電子メールにて猿田彦神社奉賛講事務局までお問い合わせ下さい。

電話番号（〇五九六・二二・二五五四） FAX（〇五九六・二八・九九五五）
当社ホームページ <http://www.sarutahikojinja.or.jp/> の右上にあるお問い合わせ
わせよりお願いします。

以上